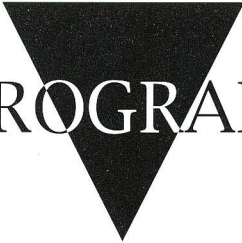
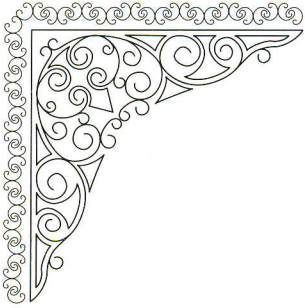




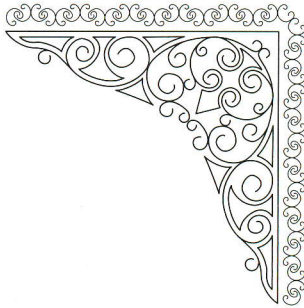
楽団創立90周年記念

神戸大学交響楽団 第55回定期演奏会





PROGRAM



神戸大学交響楽団 第55回定期演奏会

Kobe University Symphony Orchestra 55th Regular Concert

歌劇「ウィンザーの陽気な女房達」序曲
Die lustigen Weiber von Windsor Ouvertüre

ニコライ
Otto Nicolai

指揮 大島正嗣
コンサートマスター 小田川泰彦

交響曲第3番 イ短調
Symphony No.3 in A minor

ボロディン
Alexander Borodin

I. Moderato assai
II. Scherzo : Vivo. Trio : Moderato

指揮 船曳圭一郎
コンサートミストレス 月ヶ洞絢子

交響曲第5番 変ロ長調
Symphonie Nr.5 B-dur

ブルックナー
Anton Bruckner

I. Introduction. Adagio-Allegro
II. Adagio. Sehr langsam
III. Scherzo. Molto vivace. Schnell
IV. Finale. Adagio-Allegro moderato

指揮 船曳圭一郎
コンサートマスター 林 晃生



2005年12月26日(月) 午後6時30分開演

神戸国際会館こくさいホール

後援＝兵庫県・神戸市民文化振興財団・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社





客演指揮 船曳圭一郎 (ふなびき けいいちろう)

神戸大学教育学部音楽科卒業。同大学院修了。指揮を岡田司氏に師事。

現在までに、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、京都市交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪シンフォニカー交響楽団、九州交響楽団等、多数の団体を指揮し好評を博す。

オペラの分野においても、関西二期会、日生劇場を中心に飯守泰次郎、手塚幸紀、佐藤功太郎、大友直人、大野和士、岡田司ら各氏のもとで、副指揮、合唱指揮をつとめ、その手腕を高く評価される。

1993年にフンパーディンク「ヘンゼルとグレーテル」でオペラ・デビューをはたした後も、ビゼー「カルメン」、レオンカヴァルロ「道化師」等数多くの作品を成功に導き、2002年から関西二期会室内オペラシリーズ、名古屋二期会公演、西日本オペラ協会公演、中国二期会公演と立て続けに指揮し、オペラ指揮者としての地歩も着実に固めつつある。

現在、相愛大学において後進の指導にもあたっている。

※※トレーナーの先生方※※

ギオルギ・バブアゼ (関西フィルハーモニー管弦楽団 コンサートマスター)

宮 村 聡 (京都市交響楽団 首席トランペット奏者)

村 瀬 司 (大阪シンフォニカー交響楽団 首席クラリネット奏者)

以上の先生方にご指導頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。